



幼保連携型認定こども園  
月津こども園  
令和8年9月号

日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのも随分と早くなってきました。この夏を元気いっぱい過ごした子どもたちにとって夏の疲れが出やすくなる時期です。ゆっくりとお風呂に入り、たっぷり睡眠をとって、体調を崩さないように気を付けましょう。

## 子どもの事故を防ぎましょう

小さな子どもは、大人のように何が危険であるか予測することがまだ出来ず、そして好奇心が旺盛です。大人が驚くようなことをして遊んでいることはどのご家庭でも経験されていると思います。9月9日は「救急の日」です。今一度、ご家庭での事故やケガの防止について見直してみませんか。

### 事故を防ぐために心がけたいこと

#### ◎普段から交通ルール教えましょう

朝夕の送り迎えや、散歩、お出かけの時、様々な時が交通ルールを学ぶ大切な時間です。駐車場や道路など、車が多い場所では必ず大人と手をつないで歩く習慣を大人がつけてあげてください。横断歩道を渡ることや道に広がって歩かない、信号の意味も伝えてあげられるといいですね。

#### ◎事故を招かない・大きくしない行動をとろう

大人が子どもの事故を防ぐことも大切です。

- ・道路の反対側から子どもを呼ばない
  - ・チャイルドシート、ジュニアシートに必ず乗せ、ベルトを装着する
  - ・後部座席はチャイルドロックをかける
  - ・自転車やキックボードなどで遊ぶときには、ヘルメットをかぶって遊ぶ
  - ・道路や車の出入りがある場所では遊ばせない
- など、この他にも出来ることはたくさんありますね。

8/28の幼児交通安全教室で石川県警の婦警の方2名に来ていただき、横断歩道の渡り方を練習しました。また車に乗る時はチャイルドシートに乗りベルトをしめること、不審者に遭遇した時は大声で大人に助けを求め逃げることなどの話を聞きました。



秋の

### 交通安全運動です

9月21日～30日は、「秋の全国交通安全運動」です。交通ルールを知り、きちんと守ることが大切です。交通事故をなくすためにも、親子で交通安全について考えて行動をしていきましょう。



9月1日は  
防災の日

### 災害に備えよう！

9月1日は「防災の日」です。災害が起きた時の被害を最小限にするためにも、日頃の準備が大切です。ご家庭でも保存のきく食料や水、おむつ等の備蓄品を3日分程備えて家族で準備をしておきましょう。



#### ◎けがを防ごう 口にくわえて歩かない



歯ブラシやはし、ストロー、串や棒にささった食べ物などを口にくわえたまま歩いたり遊んだりしていませんか？そのまま転倒すると口の中だけでなく目や鼻にまで重いけがをする危険性が高くなります。



#### ◎正しいはさみの受け渡しで安全に

はさみを他の人に渡す時には、刃先を閉じて刃のほうを握り、持ち手を相手に差し出すように教えていきましょう。また使い方によっては危険が伴うことも一緒に伝えていきましょう。



#### ◎傘はやさしく使おう

傘はたまにしか使わないので、使う日は子どもはわくわくします。でも傘も使い方によっては人を傷つけてしまうこともあるので、傘の先を人に向けない、振り回さない、傘を開くときには近くに人がいないことを確認する、の約束を守って使いましょう。

おしらせ

### 予防接種の受け忘れはありませんか？

麻しん風しん(MR)は、1歳になったら早目に受けましょう。2回目は、年長組になった年の1年間です。麻しん風しんはとても感染力が強く、国内で感染者の報告もされています。自分も周りの人にも感染を防ぐためにはワクチンを確実に2回受けることが大切です。この時期を逃すと自費負担になりますので時期が来ましたら早めに接種しましょう。時期をあけて接種するものもあります。一度母子手帳を見返して、受け忘れがないかの確認をしてみませんか。